

平成25年度前期八田中学校学校関係者評価書

回答者 学校関係者評価委員

清水 祝子（学校評議員，元南アルプス市教育委員長）

前沢 彰二（学校評議員，地区区長副会長） 石丸 隆（学校評議員，PTA会長）

小林 京子（学校評議員，主任児童委員） 埴原美枝子（学校評議員，本校外部講師）

鶴田 理恵（学校関係者，スクールカウンセラー）

保坂 良住（学校関係者，地区青少年育成カウンセラー）

評価書

1 「本年度の経営方針」及び「学校の概要について」について

- ・学校が「経営」という概念で事業を行うことは、目標がはっきりして好ましく思う。年間60%に満たない授業日数の中で良く活躍している。
- ・「毎日が楽しい」というとは、今の子どもたち一人一人にとっても大切、かつ必要なことだと思います。そのためにも、生徒、家庭、地域との連携や信頼関係を築き、先生方が生徒を理解し、生徒もよいところを評価され自分に自信を持ったり、自分自身の可能性を信じ、さらに卒業後の自分の進路や夢や希望につながっていくといいと思います。
- ・「学校経営方針」（1）～（4）を実践することにより成果を上げる期待できる。
- ・学校経営の努力点（1）～（5）は学校教育目標「知育・徳育・体育」の調和のとれた人間形成を達成する内容になっている。
- ・教育理念は明確で、指導しやすいと思います。
- ・「三本の木」の目標に向かって教師も生徒も一心に取り組んでいる姿勢は素晴らしいです。
- ・家庭及び地域との連携が難しく感じられる昨今ではありますが、経営方針を挙げて日々の努力をされている先生方のご努力が伺えます。
- ・教師の努力目標にある「真摯」を生徒にもぜひ教えてください。

2 全体評価について

（1）職員学校評価

- ・全体的に高評価であるが、BがAより多い項目については、より具体的に目標を設定し重点的にフォローすることが必要では。
- ・外部の者としては、学校現場がよくわかり参考になりました。とてもきめ細かい項目で大変だったと思います。集計ご苦労様でした。
- ・生徒一人一人と、全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが、学習、生活、その他の活動を通して、日々先生方が工夫や努力されていると思います。先生方の日々のご苦労も感じています。また、成果や改善点において、生徒との会話や指導助言等の意見もあり、さらに意識をして関わりを持とうとされている姿勢は素晴らしいと思います。
- ・A・Bの合計が4項目90%未満であったが指導に時間がかけられないのではないかと。A評価が10%以上減少した7項目については吟味する。Cが10%増えた3項目は評価項目の実施に難しい一面があると思う。Dは0項目、C・D評価18項目は昨年と同じである。
- ・昨年と比べて、肯定てきな評価が増えている点 ⇒ 子どもたちの指導に精神誠意尽くされている姿勢が読み取れます。喜ばしいことです。
- ・前期学校評価という事もあり、年度初めから3ヶ月余りの中で、肯定的評価がなされているという事は、昨年度からの反省点から生かされた取り組みをなさっている事と思われま

(2) 生徒アンケート

- ・目標が具体的でない項目のB評価が多く、生徒が戸惑っている可能性があり、生徒自身で問題を掘り下げる訓練が不足か。
- ・全般的に、生徒たちの満足度は高いほうだと思います。特色ある学校、部活、合唱については、生徒たちも意識を持って頑張っている様子がうかがえます。アンケート分析結果にあるように、各学年の傾向をとらえ2学期への取り組みに結びつけていくとさらに良くなっていくと思われまます。
- ・肯定的評価23項目で学校の方針を理解している。3年生年生の評価については、2年次より向上している、主体的に活動する意欲のあらわれである。2年生の評価については、否定的評価が高い項目(20%以上)0項目で昨年より向上している。1年生の評価については、C・D評価7項目は学校生活に馴染めていないからだと思ひます。2学期の取り組みで課題を実践し個性を伸ばして下さい。
- ・教育目標に関しての子ども意識は、低いことが普通であると思ひます。子供たちにいかに意識させていくかの指導は永久に続くにではと思ひますが。
- ・2, 3年生の肯定的な評価の高さに比べ1年生の評価の低さはこれから経験する学校行事を体感する事で、学校生活の中で日々変化が見られていくものと思われまます。これからの期待したいと思ひます。

3 各項目について

(1) 学校運営

- ・先生方の熱心な取り組みの様子がよくわかりました。調和のとれた人間形成は、今の社会でとても重要な課題だと思います。
- ・先生方が、日々家庭、地域との連携をはかりながら、学校運営に取り組みられ、それが生徒にも伝わっていると感じまます。また学校運営2は生徒評価がさらに高く、「合唱、部活、応援」等の集団活動に生徒たちが自覚を持って積極的に取り組んでいる様子が伺え、八田の伝統が受け継がれていることを感じまます。

生徒アンケート全般を見ると学校運営1が意外に低いのですが、生徒たちの意識を高めるために、何か工夫ができるといいと思ひます。すでに取り組みされているかもしれませんが、例えば生徒自身が目標の中から一つを選んで目標達成のための具体的で身近な1年間の目標を立て、それについて各学期ごとに達成できたか評価する等の工夫をすると、生徒自身も意識し努力しやすい気がしまます。※「助け合い、いたわり合う心を持つ生徒」という目標のために、「困っている友達がいたら声をかけるようにする」という具体的目標を立て、自分で各学期に振り返って評価するなど。

- ・教職員評価から全職員の共通理解のもとで適切な学校運営がなされている。
- ・校長先生を中心に先生方が一丸となられて八田中教育に取り組みされている様子がはっきりと示されています。
- ・学校目標については、具体的な生徒個々の努力目標として理解されている様な方向で実践されているとよいと思われまます。なかなか難しい様に思ひます。

(2) 教育課程

- ・集団と個の両方に配慮してということはなかなか難しいことと思ひますが、日々先生方が工夫や努力されていると思ひます。ただ、勉強については一度つまずいてしまうと、そこから先はわからないままになってしまうような傾向もありますので、個々のつまずきをフォローしてもらえりような体制があるといいと思ひます。(放課後の学習フォローや、先生方が部活で難しければ他の学校でも取り入れている放課後の教育ボランティアの導入など)また生徒からすると全体との評価もですが、個々の変化や努力に対して声かけ等してもらえりと思ひまます。

になると思います。1年生の教育課程2, 4の評価が多少ですが低いことが、少々気になります。

- ・自己評価は教師も生徒も肯定が高く理解を深めている。教科指導が一番重要で、生徒の実態を捉え学習環境を整備していかなければならない。時間の確保は、家庭での学習習慣をつける指導が必要。
- ・「向上としている」という先生方・生徒の評価から、基礎基本を身に付けさせる、心を育てる等・・・ご指導に創意工夫がなされている姿勢が読み取れました。
- ・多くの年間行事を進める中での授業時間の確保は難しい面があると思います。ただ、高校において人間性（道徳心）や学力を色々な形で重視しての入試へと変わっていく中、基礎学力をしっかりと身に付けていける様ご指導をお願いしたと思います。

(3) 生徒指導

- ・私が僅かなかわりの時間の中で先生方がよく生徒をとらえられていると思います。しかし、クラスによっては指導の行き渡らないところがあるように思いますので、学年全体で又学校全体でカバーしていけるとよいと思います。
勿論その取り組みは合唱活動を通してよくわかり、新任の先生方も頑張っておられる様子はわかりました。
- ・様々な問題を抱えた生徒達の変化をとらえ保護者と連絡を取りながら、先生方が対応されていると感じています。日々変化する生徒の様子を、学校全体で共有し対応されていること、職員学校評価の成果や改善点にあるように、生徒との会話や指導助言等をさらに意識をして関わりを持たれていこうとする姿勢も素晴らしいと思います。
- ・職員学校評価から全職員統一見解のもとで生徒指導が行われている。生徒の学校評価も高い。校務支援ソフトの活用を期待します。また「基本的生活習慣」を身に付けさず指導も期待します。
- ・よい傾向にあると思います。情報交換を密にして全校体制で取り組んでいる、その姿勢と指導理念は、生徒の琴線に触れます。
- ・興味深く感じたことは本年度から導入されている校務支援ソフトの事でした。個の生徒の事に対して先生方が様々な場面で感じた変化を共有し知り得る事は大切だと思います。現在何名くらいの生徒について実際にフォローしておられ、それによって生徒にどの様な変化が見られたのか知りたいところです。

(4) 特別活動

- ・進路学習や校外学習の取り組み、事前学習の中で、生徒たちが意欲的に取り組み、多くのことを学び、生徒達がんばっている様子がうかがえます。部活動、委員会活動も盛んに行われており、子どもたちが役割や意欲を持ちながら、先生方のご指導のもと様々な特別活動を行っていると感じています。
- ・主体的に活動できる状況が期待できる。生徒の意気込みを増幅する指導がなされている。
- ・各々の分野で成果が上げられて素晴らしいです。子どもたちを一人ひとりしっかりと把握されていますね。
- ・全生徒が何らかの部に属し3年間やり遂げる事は大変なことだと思います。上下関係もあるので問題も起こることもありますが、先生方のご指導の中で良い方向に導いて頂ければと思います。
- ・学校でもPDCAサイクルを進めていけば、何か発表や行動が変わり計画ある学校生活を送ってもらいたいと思います。

(5) 特色ある学校

- ・例として合唱活動のことで外部的に意見を申せば、行事のマナーにならないように仕組んでいく必要があるように思います。
- ・八田中の合唱を聴くと、おのずとすばらしい取り組みをしているとわかります。下級生が自分たちも3年生のように歌えるようになりたいと感じ、生徒達もとても真剣に又励みに合唱に取り組んでいることはすばらしいことと思います。またTT学習形態は、生徒のペースに合わせることも出来、より学習効果があると思います。また、学園祭の取り組みも縦割りの活動や、応援指導は生徒主導でされており、後輩が直接先輩とふれあい機会にもなり、新入生などはとても刺激になり先輩との交流を楽しんだり、先輩たちのように自分もなりたいとの声も聞かれます。今後も八田中の伝統として続いていくといいと思います。
- ・職員、生徒とも評価は高い。特色ある合唱活動は向上していつてもらいたい。学習効果を上げている「数学少人数学習」活発に取り入れてください。
- ・「三本の木」を基本に捉えて学校全体で取り組まれていること。子どもたちにとっては、一生の宝物になると思います。
- ・合唱活動については強い伝統の流れを感じます。他の学校においてもコンクール形式での実施は希望していても生徒のみならず先生方大変さ等もあり行えない所もあると聞きます。八田中では毎年今までの伝統を継承され開催される事に先生方の情熱を感じ脱帽です。
- ・合唱活動、数学TT数学習形態の授業の他にも今後特徴を出せるものがあれば、進めていただきたい。

(6) 開かれた学校

- ・これは素晴らしい。どこの学校より保護者の学校へ足を向ける数の多さに驚いています。学校にとっては嬉しいことですね。
- ・学園祭、合唱コンクール等の学校行事に、家庭や地域の方達の注目も高く、中には祖父母、兄弟も含め一家で来られたり、卒業生も来るなど、多くの方達が学校に足を運んでいると感じます。
- ・職員・生徒とも意識は高い。保護者の積極的な参加に期待します。
- ・各種のお便りを通して、また授業参観や合唱発表、学園祭などの公開を通して子ども達の成長した姿が見られる機会・・・保護者のにとっては喜ばしいことです。
- ・夏の環境整備への保護者の出席率の低下など、まずは保護者の方々への働きかけが大切であると思います。
- ・PTAは学校のことを色々知りたいと思っていますので、足を運べるようにしていただきたいです。

(7) 学校生活全般(生徒のみ)

- ・とても生き生きしていると思います。学校がきれいで生徒が礼儀正しいです。
- ・分析及び改善点にもあるように、すべての生徒が、学習への意欲を持ちながら、学校生活を楽しく感じられるようになっていくことができると思います。
- ・全体評価は高い。全学年とも「わかりやすい授業」を進めている。
- ・良い方向に進んでいると思います。否定的な評価をした人数の子どもたち ⇒ いて当然です。親身になって指導してあげてください。
- ・多くの生徒を育てていく中で個々に目を向けていく事は難しい所があると思いますが「学校が楽しい」「授業がわかる」という事は、共に成功体験が関わってくると聞きます。子ども達が自由に自分を表に出し失敗から成功する過程を早い時期に学ぶ子供は、自分の中にやる気を持つことが出来ると言います。子どもの気持ちを表出させる事が出来る関わりを今後も

お願いします。

4 成果と課題

- これは素晴らしい。どこの学校より保護者の学校へ足を向ける数の多さに驚いています。学校にとっては嬉しいことですね。
- 例年のことながら、1年生の前期では評価することが大変だと思おいます。成果が出てくるのは、2年生頃からだと思うので、1年生の後半を充実させていけば2・3年と崩れないでしょう。又2年生は、間に入って心情的にも大変な時期ですが来年度を背負う2年生なので頑張っしてほしいです。3年生はいとも立派でびっくりしています。1・2年のころの心配だった学年も3年生になって素晴らしくなるのは学校の取り組みが成功している証拠だと思います。先生方も大変ご苦労されていると思います。特に今は、社会が不安定で何が起きるかわからない状態ですが、どうか心の健康に留意され、あまり小さいことにこだわらず、先生方こそ楽しい学校、職場にして下さい。
- 成果と課題についてはすでに、「分析と改善策」でとても緻密な分析がなされ、まさにそのとおりだと思います。それぞれの項目での成果、課題があると思いますが、先生方と生徒と同じアンケートをして評価するという形は、同じ評価やギャップにも気づくことができ、さらに問題点も把握することができとても良いと思います。それを意識し日々関わることで、八田中が今後もよりよくなっていくことに繋がっていくと思います。
- 教職員自己評価、生徒アンケート評価ともに高く成果を上げている。全職員の共通理解のもとで教育活動が展開されている。生徒の実情を見ながら学校経営、運営に当たってください。
- 先生方が問題点をしっかりと把握されていて2学期に向かわられています。子供たちにはその思いが十分に伝わっていきます。先生方は、気持ちにゆとりを持たれてご指導なさってください。成果は上がります。
- 様々な問題がある中で、保護者の方々は元より、地域の方々との連携も大切な課題であると思われれます。私達も様々な情報収集に努め、地域を支えて育てていければと思っています。地区にも民生委員が2～3名おりますので何かありましたらお話を頂ければと思っています。

5 その他気づいた点や意見など

- TTについて意外に評価が低いですが、授業時間も短くしばらく様子見か。
- 私自身、「八田中はいい学校だなあ」と日々感じています。生徒一人一人と、全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが、学習、生活、その他の活動を通して、日々先生方が工夫や努力されていると感じています。私のようなものがこのような評価をするのは、大変おこがましく思いますが、このように書かせていただきました。どうしても個別に話を聞く機会が多いため、個々の面と集団の面がバランスよく見れているかが自分自身も自信がありませんが、申しわけありません。今後ともよろしく願いいたします。
- 年を負う毎に評価が上がっているという事実から、八田中は理想に近づいてきています。先生方の努力の賜です。ご苦労様です。どうか、先生方ご自身もお体にも十分留意なさってください。
- 校長先生を初め先生方、今後とも宜しく願いいたします。

以上、平成25年度前期学校関係者評価委員の皆様から寄せられた回答のまとめです。

この報告書が今後の教育活動に生かされ、八田中がより良くなるために、生徒・教職員・家庭・地域が手を携えて進んでいければと思います。